

第 117 回産業計測制御技術委員会 議事録 (案)

日時： 2015 年 1 月 6 日 (火) 18:00～18:20
会場： 株式会社明電舎 大崎会館 2 階会議室
東京都品川区大崎 2-5-35

【出席者】

○ 産業計測制御技術委員会 (11 名)

委員長： 柴田昌明 (成蹊大)

一号委員： 小坪成一 (千葉大), 高橋一悟 (香川大), 満倉靖恵 (慶應大), 金子貴之 (富士電機),
田中雅人 (アズビル), 笹岡英毅 (アズビル), 染谷博司 (東海大), 中野和司 (電通大),
松井哲郎 (富士電機), 石井千春 (法政大), 小田尚樹 (千歳科技大), 藤本康隆 (横国大)

二号委員： 清水創太 (早稲田大), 大屋 英稔 (徳島大学), 中荃隆 (九工大), 石亀篤司 (大阪府大)

幹事： 平野誠通 (横国大), 五十嵐洋 (東京電機大)

幹事補佐： 山口崇 (明電舎)

【配布資料】

- 117-1 第 116 回産業計測技術委員会 議事録 (案)
- 117-2 産業計測技術委員会名簿
- 117-3 産業計測技術委員会名簿
- 117-3-1 高度センサ応用による環境・機械・生体の計測制御技術創生に関する協同研究委員会 活動報告
- 117-3-2 先端制御技術の産業応用に関する協同研究委員会 活動報告
- 117-3-3 診断・監視の間共通基盤に関する協同研究委員会 活動報告
- 117-4-1 平成 27 年電気学会産業応用部門大会 オーガナイズドセッション提案のお願い
- 117-4-2 平成 27 年電気学会産業応用部門大会 シンポジウムテーマ提案のお願い

【議事概要】

0. 平成 26 年 優秀論文発表賞授賞式および記念講演会

平成 26 年優秀論文発表賞受賞者に対し、授賞式を行った。その後、受賞者による記念講演会を実施した。

1. 前回 IIC 議事録(案)確認 資料: 117-1

第 116 回議事録(案)を確認した。お気づきの点については、メールにて連絡することとした。

2. 委員会名簿の確認 資料: 117-2

名簿の確認を行った。石亀委員に 1 号委員として引き続きメンバーとしてお願いすることを了承した。

3. システム最適化と産業応用ベンチマーク問題調査専門委員会 設置趣意書 資料: 117-3

石亀委員より設置趣意書について説明され、委員会として了承した。委員会活動の回数について 5 回実施可能かについて今後検討予定である。メンバーの重複についての確認し、同組織でも所属が異なれば問題ない。

4. 委員会活動報告(2 号委員)

4.1 産業応用のためのシステム最適化とベンチマーク問題 活動報告 資料: IIC-117-4-1

石亀委員より、第 11 回、第 12 回の委員会活動について報告があった。

4.2 高度センサ応用による環境・機械・生体の計測制御技術創生に関する協同研究委員会 資料:IIC-117-4-2

清水委員の代読で五十嵐より資料 117-4-1 に沿って活動内容が報告された。SAMCON 期間中に次回委員会を、3月25日からハワイ大学にて合同研究会をそれぞれ実施する予定である。

4.3 先端制御技術の産業応用に関する協同研究委員会 活動報告 資料:IIC-117-4-3

中荃委員より資料 117-4-3 に沿って活動が報告された。電気学会全国大会のシンポジウムに加え、D 部門大会のオーガナイズドセッションをもって成果をまとめることも検討中である。

4.4 診断・監視の共通基盤に関する協同研究委員会 活動報告 資料:IIC-117-4-4

大屋委員より、資料 117-4-3 に沿って活動内容が報告された。2014年12月3日に第1回委員会を行い、12月4日に産業応用フォーラムを実施した。

5. 平成27年電気学会産業応用部門大会委員会 オーガナイズドセッションおよびシンポジウム提案について

議論の結果、シンポジウムを「診断・監視」、オーガナイズドセッション「先端制御」および「ISAM」に依頼することとした。

※3月31日締切

以上